

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	あたごふれあい食堂	
代表者名	和賀文雄	
連絡先 TEL : 022-385-5892 FAX : 022-385-5893	E-mail: yuinokokoro2016_yi@yahoo.co.jp	

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	あたごふれあい食堂
事業の目的	地域子どもたちのためにできることを持ち寄り、子どもたちの目線で活動していくことが、高齢者などとの交流も生まれ、誰でも住みやすい安全安心な地域づくりにつながっていく。
事業の具体的内容	① 松島高校の生徒へ「あたごふれあい食堂の特製弁当」を届ける。 ② 定例食堂の定番カレーから別メニューへ挑戦するため食器を整備する。
活動の開始から完了までの流れ	① ボランティア部の顧問先生と相談して、11月2日松島高校で観光科の学生が松島海岸の観光ガイドをする時に弁当を届けることで準備をしていた。10月に文化祭の時、コロナ感染があり、11月の行事が中止された。また、新年に入って、ボランティア部独自の活動日にと計画したいと申し入れていたが、インフルエンザ・コロナ感染症の状況が、学校内流行しており、何度か調整を行ったが、年度内での実施が厳しい状況となった。2月には、松高ランチ会(感謝の会)を開催し、当初予定した通りには開催できなかったが、数名参加してもらい感謝の意を表すことができた。 ② 子ども食堂で新たなメニュー(丼・皿)に挑戦する食器類等を追加購入することができた。

活動の成果と教訓	計画の段階で、高校の顧問の先生と綿密な打ち合わせを行い、実施日と実施内容を決定したが、外的な要因が重なり実施の内容を大幅に変更せざるを得ない状況となったことは、その際の代替え策を設定する等の万全の対策がなされていなかったことも踏まえ、大いに反省すべき点である。
今後の展望など	松島高校ボランティア部の活動が、さらに地域住民との交流を通して、主体的に活動が広がることを期待し、今後も連携して活動を共にするという実施目的については、必要であったと認識しており、今後は、実施のリスクも含め慎重に検討することとする。

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	100,000	
合計	100,000	

■ 支出の部

費目	内容	予算額（円）	実支出額
謝金	ボランティア	3,000	0
旅費	生協会議出席	0	1,640
消耗品費	丼、箸、皿	47,000	24,741
賄い材料費	感謝ランチ会 参加者6名	50,000	0
印刷製本費	会議資料等印刷	0	1,650
合計		100,000	28,031

※返金額 71,969円

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

あたごふれあい食堂活動記録 2024年4月から2025年3月

4月20日 松島高校ボランティア部の協力いただきスタート 来店者帰宅後生徒も食事♪



12月21日 クリスマスマニュー ポケモン財団のツリーを飾り、生徒にエプロンを着用してもらいました。



3月15日 ミニバイキングに挑戦！！

